

# 共に学ぶ



## 学校へ行こう

校長 やまもと 山本 かつひで 勝秀

全校生徒数 317人

男子:149人 女子:168人

問合せ ☎62-0119

深清小

### 全校が仲良くなった たて割り活動

深清小学校は、たて割り活動が盛んです。1年生から6年生までが、年間を通してたて割り班で活動します。

毎月、たて割り集会を6年生が中心となって企画し、開催しています。水鉄砲大会やエコキャップ玉入れ、6年生が作成した畳半分程度の大きさのかるたで競い合ったジャンボかるた大会。それ以外にもパンジーの鉢植え作業やうさぎの飼育当番もたて割り班で行いました。運動会でも「ぐるぐるたいふうん」という競技で、たて割り班の東西対決を行いました。

このたて割り活動によって、学年を超えて、学校全体で仲良くなることができるようになりました。ですが、下級生に対して優しい声か

けができるようになったり、リーダーとしての自覚が育ったりしました。

低学年の子を、6年生のように並べせたり教えてあげたりすることができました。私も6年生になる準備ができました。たて割り班の子と仲よくなるだけでなく、自分にも責任感が育ったと思います。(5年生児童の作文より)



▲エコキャップ(ワクチン交換)で玉入れ!

### 深清小学校に新しい風を!

深清小学校には引き継いでいきたいことが三つあります。一つ目は「笑顔であいさつ」。二つ目は「朝のマラソン」。そして、卒業生たちが新しい伝統にしようと取り組んだ「無言清掃」です。無言で集中

して清掃に取り組むことで、学校がきれいになるだけではなく、効率よく清掃を行い、余った時間で「見つけ掃除」ができるようになります。「見つけ掃除」とは、掃除が終わっても、全体が見渡せる場所からもう一度掃除が必要な場所はないかを探し掃除をすることです。清掃時間の高学年の廊下は、もちろん本当に静かです。そして、冬でも汗が出るくらい熱心に掃除をしています。1年生でも、清掃時間15分は無言で取り組めるようになりました。

たて割り活動で育った上級生のリーダーを中心に、地域の人たちへの「笑顔であいさつ」も頑張っています。



▲全校みんなでハイチーズ!



「不思議な引き出し」  
【点描画】



3年  
すざうら あやか  
杉浦 彩華 さん

先生から 引き出しを開けると、世界各地の風景があふれ…そんな夢の詰まった不思議な世界を点の粗密で表現できました。



「恥ずかしそうにしている友達」  
【木版画】



2年  
あかがわ まなか  
赤川 愛華 さん

先生から 恥ずかしそうにしている友達の手を視点をあて、白黒のメリハリのある版画になりました。背景のグラデーションも合っています。



僕はピアゴ幸田店という職場体験先でいろいろなことを学びました。例えば「笑顔の大切さ」だったり、「周りを見る目をもつ」ことや「お客さんの気持ちを考えて」ことだったりします。でも、これらのことは全て「お客さんを一番に考える」という言葉にまとめられることができます。笑顔にしても、にやけたような笑顔ではなく、温かく微笑むような笑顔をする中で、お客さんが受ける印象はとても良くなります。周りを見る目というところで、商品を並べる時に、並べることだけに集中してしまうのではなく、お客さんの買物物のじゃまにならないように気を配るようになります。値段の表示やポスターの使い方でもお客さ

んが何を見て、何を知らたら買いたくなるのかを考えます。どれもすぐにお客さんのことを第一に考えているということが分かります。ピアゴの職場体験では、もう一つ「速さ」の大切さを学びました。ある商品の数が足りないとか分かれれば、すぐにお店の裏側から持ってきて増やさないとはいけません。もし、並んでいる商品に少しでも傷があれば、これもすぐに回収して、お客さんが買ってしまうことがないようにしたいですね。お客



さんのサービスと、仕事としての効率という点で「速さ」は欠かすことができないものだと思います。このピアゴ幸田店という場所に職場体験に行かせていただいたことに本当にありがたく思っています。この職場には、「お客さんを第一に思いやる気持ち」と「どんな時でも素早く行動できる速さ」がありました。これからピアゴやほかのお店に行った時の感じ方や物の見方が変わってくると思います。また自分からやらなければならない仕事として、この二つの大切さを忘れな

『いろいろな学んだ職場体験』

職場体験実施日：平成25年6月12日・13日・14日



南部中 3年  
かなざわ かつあき  
金澤 克明 くん

町民会館・図書館・町民プール  
ハッピーネス情報

ハッピーネス・ヒル・幸田  
ホームページ  
<http://www.happiness.kota.aichi.jp/>

『絵本とあそぼう』～おとうさん・おかあさんへ～

絵本を使って赤ちゃんと一緒に遊みましょう♪  
絵本の読み聞かせやふれあいあそびを紹介します。

とき 6月12日(木)・7月5日(土)  
両日とも午前10時30分～11時30分  
(両日とも同じ内容です)

ところ 幸田町立図書館2階 学習閲覧室

対象 乳幼児とその保護者

定員 どちらも15組 \*参加無料

申込み 5月17日(土) 午前9時から ☎63-0001で受け付けます。



この本読みました

おばけのてんぷら

せな けいこ / 作・絵 ポプラ社



幸田小 2年  
ばば ひめか  
馬場 姫歌 さん

わたしは、おばけが「ちいさくなーれ、べろべろばー。」だけで小さくなって、いえに入れるのがおもしろかったです。うさこがおばけをてんぷらにして、びっくりしたけれど、おばけがたべられなくてよかったです。

5・6月の 休館日 (5/16～6/15)	町民会館(☎63-1111)	5/19(月)、5/26(月)、6/2(月)、6/9(月)
	図書館(☎63-0001)	5/19(月)、5/26(月)、5/30(金)、6/2(月)、6/9(月)
	町民プール(☎56-8111)	5/19(月)、5/26(月)、6/2(月)、6/9(月)